

# 通信ワン・ツ一

Vol.215 2023.7

# いっぽ



会員の皆さんと  
サポーターを結ぐ  
ホットニュース



## 生活サポートハウス いっぽ

(運営) 社会福祉法人新座市障害者を守る会

〒3520012 新座市畑中 1-5-37

TEL・FAX 048-478-7115

携帯 090-1662-8648

E-Mail [syahukuippo@gmail.com](mailto:syahukuippo@gmail.com)

守る会 HP <https://niiza-mamorukai.org>

## <毎日の・・・>

記 山田

こぶしの森からいっぽに異動して、早3ヶ月が経ちました。4月から「初めまして。いっぽに異動してきました山田と申します。」と挨拶する毎日でしたが、今も相変わらず、初めましての挨拶をする機会があります。それだけいっぽを利用されている方が多いのだと言えるでしょう。

利用者の方々との出会いは「あれ？こぶしの森に実習に来てたね？」といった再会の形だと「ずいぶん大きくなったな～」や「大人っぽくなったー」ついでに「自分も歳とったな…」とを感じる毎日なのであります。

ですが全くの初対面の方々とは、初めは「この人誰??」といった出会いから、帰る時には「いっぽの新しい人なんだってさ」と家族の方に紹介してくれたり、そして次に会った時には「あ、この前のいっぽの人だね」とすぐに受け入れて頂く、そんな毎日を送っております。

利用者の方々が「おお、明日はいっぽだ」と、より楽しみにその日が来るのを心待ちにしているよう一人ひとりの楽しみを大切にしていきたいと毎日思っております。

これからは厳しく暑い夏がやってきます。感染症対策の他、熱中症対策も講じながらの季節が始まり、健康面を含めた安全性を確保しつつ、いっぽの楽しさを利用者、サポーターの皆さんと一緒に大事にしていきたいと思っています。





## 最近のいっぽ

利用者のいっぽでの過ごし方は、一人ひとりそれぞれのスタイルがあります。ゆっくり静かな部屋で過ごしたり、絵を描いたり、お好みのDVDや音楽番組、お笑い番組を観たり、手紙を書いたり、昼食を買ってきて食べたり、CDを聴いたり、折り紙で季節の花を壁に飾るなど様々です。特に最近「スクラッチアート」というイラストをけすると、カラフルな色が浮き出てくる、塗り絵のようなものが、ちょっとしたブームになっていたりします。



スクラッチアート



### **【重要】★いっぽからのお知らせ①★**

先月号でお伝えしました、法人における新たな感染症対策が6月1日付けで配布され、いっぽ利用の皆さんへ配布しました。  
基本的には感染症対策を継続します。

#### ○マスク着用について

- ・屋内や室内で支援にあたる支援員はマスクを着用します。
- ・屋外で十分な距離が取れる等では個人の判断とします。
- ・利用者は各家庭の判断とします。

#### ○同居家族が感染し、濃厚接触者となった場合

- ・いっぽ利用予定であれば、お知らせください。
  - ・マスク着用可の利用者は、体調に変化がなければ利用可能です。
  - ・マスク着用不可の利用者は同居家族の発症日を0日として最低2日間は、利用の自粛をお願いします。
- ご理解とご協力をお願い致します。

CHECK!

## 【重要】★いっぽからのお知らせ②★

### 重要 移動支援の更新について（新座市）

現在「移動支援」を利用されている方は、2023年6月30日で期限切れになります。

そのため、新座市から「新座市地域生活支援事業申請書」が送られてきます。

今後利用される方は、6月中に「申請書」を新座市障がい者福祉課へ提出してください。

提出された方は、6月末ごろには自宅に「新座市地域生活支援事業受給者証」（A4のコピー用紙に印刷されて、4つ折りになったもの）が届きます。

## スタッフ募集中

送迎サービスのできる方

（特に 8:00～10:00, 15:00～17:00 できる方）

私たちは障がいの  
ある人たちとご家族の  
地域生活を応援する  
社会福祉法人です



障がい児・者と共に過ごしてくれる方

